

わだいの **特**選ピックアップ

愛 いずもいわい 出雲伊波比神社「春の流鎗馬」 やぶさめ らしい幼子の流鎗馬、催行!



3月8日、今年も春の流鎗馬が奉納され、長瀬二区の福田将生くん(6歳)が乗り子を務めました。昔、子どもは7歳までは神の子といわれていました。出雲伊波比神社の春の流鎗馬では、6歳以下の子どもが乗り子を務め、静止した馬上から弓を射って、五穀豊穡などを祈願する「願的」がんまどうという儀式を行います。今年もこの神事は無事に終了し、大役を果たした将生くんはホッと一息。馬場に集まり、見守っていた地元の人や大勢の観客からも、拍手と歓声が沸き起こりました。

徒然歳時記

のらぼう菜



江戸時代から、東京都多摩地方や飯能市、ときがわ町など毛呂山町の近郊で栽培されている「のらぼう菜」は、西洋ナバナの一種です。

明和4(1767)年、関東郡代官伊奈いな忠次ただつぐが栽培を推奨し、寒さに強く、他種と交雑しない特徴などから地域に根付きました。天明・天保の飢饉の際には、のらぼう菜が周辺の村人の命を救ったとも言われています。

のらぼう菜は、やわらい花茎を30cmほど素手でポキリと折って収穫します。特に越冬したのらぼう菜は茎まで甘く、あくがなくやわらかい葉物なので、調理しやすく、食べやすい野菜です。町内でも、地域のイベントなどで摘み取りが体験できます。地元野菜の「のらぼう菜」、ぜひご自分で摘み取って、味わってみてください。

わがやのアイドル



紫藤 瑛斗くん (3か月)

キックにパンチ、日に日に強くなっていくね。オムツ替えが嫌いで、お風呂が好きな瑛斗くん。これからどんなイタズラをするのかな? いっぱい遊んで、いっぱい学んで、元気に大きくなってね。

♥「わがやのアイドル」募集しています!
 ☎・☎ 役場秘書広報課広報広聴係 ☎内線332